



# め た せ こ い あ

## 「祝 卒業」

校長 小林 三高



去る3月1日、第59回卒業証書授与式を挙行いたしました。当日はコロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小しての実施となりましたが、31名の3年生が胸を張って巣立っていきました。卒業式では、卒業証書を一人ひとりに手渡しました。3年生の皆さんは自信や満足感溢れる表情で受け取ってくれました。また、卒業式終了直後(卒業生を送り出すタイミング)卒業生へのサプライズとして、今年度の学園祭で講演いただいた「地球のステージ」の桑山さんからオンラインでお祝いのメッセージをいただき、さらにお祝いの曲を演奏していただきました。卒業生にとってはとても心に残る卒業式になったのではないかと思います。卒業生の皆さんの前途に幸多からんことを心より祈念します。

## 令和3年度 第59回卒業証書授与式 挙行

3月1日(火)、本校体育館にて卒業式を挙行しました。3年1組17名、3年2組14名の合計31名の生徒が卒業を迎え、3年間の思い出とともに涙を流す生徒や、晴れ晴れとした表情をしている生徒など様々な姿が見られました。送辞は2年の大谷 優羽さん、答辞は旧生徒会長の明渡 遼平さんが務め、それぞれの想いを述べました。



### サプライズで・・・ゲストをお呼びしました！！

『地球のステージ』の桑山紀彦さんをオンラインにて招待し、生演奏をしていただきました。近年、本校文化祭にお招きし、紛争地域を中心に世界各国をまわり作曲された楽曲を演奏していただいております。この日は卒業生に向けて、3年間の写真とともに生演奏&メッセージを頂戴しました。桑山さんの大ファンの生徒もあり、突然の演出に感極まっている様子も見受けられました。桑山さんのハートフルな演出に胸が熱くなる時間となりました。



### そして高校生活、最後のホームルームへ・・・

今年は1組、2組合同で最後のホームルームを行いました。卒業ムービーや3年部教員からのメッセージ、卒業生一人一人のスピーチ、卒業生から教員へのサプライズなど、涙と笑顔で溢れた時間となりました。スピーチでは言葉を詰まらせる生徒もいましたが、一人一人が自分の言葉で、学校生活の思い出や、将来の抱負、感謝の気持ちなどをしっかりと述べました。これから卒業生の皆さんは、それぞれの道に向かっていきます。吉賀高校で学んだことを活かし歩んでほしいと思います。卒業生の皆さん、本当に卒業おめでとう！



祝卒業



←担任から改めて  
卒業証書を手渡し  
しました



## 郷土料理講習会を実施しました！

2月17日（木）、吉賀町役場保健師の方や吉賀町食生活改善委員の皆さんを講師としてお招きし、3年生を対象に吉賀町の郷土料理についてご教授いただきました。挑戦した料理は右の通りです。グループに分かれ、手分けして食材を切ったり、炒めたりしながら、講師の皆様から料理の説明や調理法を学びました。初めての料理に苦戦する生徒もいましたが協力して完成を目指し、最後は作った料理をみんなで食べました。吉賀町の文化に触れ、また新たな発見をすることができました。

### 料理のメニュー

角寿司・煮ごみ・  
白和え  
まごわやさしい味噌汁  
いちご大福

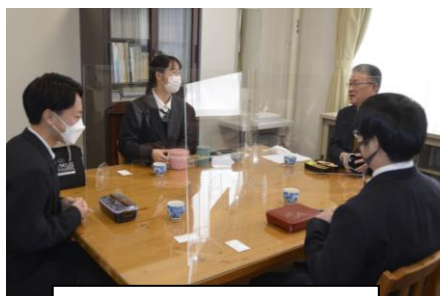


## 吉賀町長とランチミーティング！

3月11日（木）、本校生徒の泉 友梨香さん（2年）、石田 優大さん（1年）、前田 大成さん（1年）が岩本一巳 吉賀町長様と昼食を共にする機会をいただきました。初めての経験ということもあり緊張している様子でしたが、和やかな雰囲気をつくっていただき、吉賀町に関するお話しをはじめ、本校のアントレプレナーシップ教育（通称：アントレ）など様々なお話しをしていただきました。現在、アントレの活動に対し積極的に取り組んでいますが、先輩方のアントレの活動が吉賀町に様々な影響を与えているということを知り、刺激になったようです。引き続き、このような交流をさせていただきながら、吉高生の意見を積極的に提案していきたいです。このような機会を設けていただきました関係者の皆様、誠にありがとうございました。

### 【参加した生徒の感想】

- 町内生の私でも知らない吉賀町の実態について知ることができました。（泉さん）
- アントレが吉賀町に影響を与え、いろいろな場所で活用されていることを知る機会となってよかったです。（石田さん）
- 普段お話しすることができない町長さんとお話しすることができ、新しいものの見方や考え方を知ることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。（前田さん）



～ランチのようす～

## 生徒会長 泉さん ～今年度を振り返って～

私は1年間の生徒会での活動を通して、『挑戦すること』を意識しました。具体的にいうと、吉賀高校最大の行事であるよしか祭のときに全校生徒が着用するTシャツを、先生方の協力もあり、今年度は企業と連携し、環境に配慮した素材を利用しました。1人でも多くの方がSDGsを身近に感じることができたと思います。その他にも、全校で大きなスローガンを作ったり、広島大学の学生とオンラインで繋がったりもしました。初めてだらけの1年でしたが、全校生徒の皆さんや先生方、生徒会メンバーに助けをもらいながら走りることができました。

皆さん、この1年間はどうか？少しでも皆さんの思い出作りに貢献できていたら幸いです。ありがとうございました。

【生徒会長 泉 友梨香(2年)】

